

# 『異世界駆除おじさん』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

## ■アンケート調査概要

調査目的	『異世界駆除おじさん』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『異世界駆除おじさん』を読んだことのある10代～50代の男女16名
調査期間	2025年9月30日～2025年10月1日 2025年10月25日 2025年11月25日 2026年1月20日 2026年1月28日 2026年2月25日 2026年3月25日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/isekai_kuzuyoozisan/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/isekai_kuzuyoozisan/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『異世界駆除おじさん』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	7人
30代女性	1人
40代男性	2人
40代女性	5人

50代男性	1人
50代女性	0人

## Q2:『異世界駆除おじさん』の感想を教えてください。

『異世界駆除おじさん』1話	最初はいけすかない感じのしてたソフィアさんですけど、駆除完了報告をした時の笑顔がとても良かったです。普通はザマア的な印象を受けると思うのですが、あの晴れ晴れとした素敵な笑顔を見ると、駆除してよかったなと感じました。駆除の方ですけど、こちらも爽快でした。トータルで2万五千匹倒したのには圧巻。確かにこれだけの数を倒せばレベルも爆上がりしようというもの。これだけ強くなれば駆除以外でも活躍する場面が見れそうですし、今後の展開が楽しみです。
『異世界駆除おじさん』1話	まず、車に轢かれたり病気で命を落としたことがキッカケで異世界に転生したのではなく、女神様から依頼されて自分の意志で異世界に来たという設定がユニークで良いと思いました。また、転生特典のチート能力に頼り切るのではなく、駆除業者として培ったスキルを最大限活かしてギルドで働いている点に好感を抱きました。初登場時は高圧的で冷たい感じだったソフィアが駆除完了後に見せてくれた笑顔がとても可愛かったので、またぜひ登場して欲しいです。
『異世界駆除おじさん』1話	主人公のクジョウは女神様から「駆除農製作スキル」という特別な能力を与えられてはいるものの、自分で材料を集めるところから始まって、作成した農を地道にコツコツ仕掛ける必要もあり、魔法を使ってパパッと害獣を駆除するわけではないあたりがリアリティがあって良いと思いました。また、トーポを駆除した後、サービスでピカピカにお掃除までしてくれたところにクジョウの人柄の良さを感じてホックリしました。
『異世界駆除おじさん』2話	1話の時点ですでに結構強かったおじさんが、どんどん異世界のルールに順応していくことで強さを増していくところにワクワクしました。現実世界で培ってきたスキルや知識が異世界でも通用するのは、おじさんが頑張ってきた証拠だと思います。新たなキャラクターも増えてきて、これからおじさんの冒険がさらに盛り上がっていく予感も感じさせてくれます。
『異世界駆除おじさん』2話	女神教の司祭という立場に加え、目もとがキリッと凛々しくてキッチリした性格に見えるソフィアさんが、まさかの整理整頓が苦手な汚部屋の住人というギャップに萌えました。恥ずかしがって慌てている表情がかなり可愛くてキュンとくるので、1話でソフィアさんが気に入った方にはぜひ2話も読んでほしいです。他の女性キャラもみんな可愛い上にしっかり描き分けられているので、異世界転生定番のハーレム展開がきたら見応えがありそうだなと思いました。
『異世界駆除おじさん』2話	異世界に転生したオッサンが、駆除業者だった経験を買われて教会の小鼠の駆除を請け負ったところ、想定外の数の駆除とともに、頼まれていない掃除までサービスで完璧にやってのけたことを買われ、司祭のソフィアから受けた新たな依頼が、汚部屋と貸した自室の掃除だったというのが面白かったです。オッサンの能力の高さには感動するものの、彼女が物を捨てられず、すぐに元通りになる未来が想像できるのも笑ってしまいました。
『異世界駆除おじさん』3話	どんなことでもいい。知識と技能を身につけていれば、役立つことってあるんですよね。未婚で彼女もおらずだったさえないおじさんだって、朝起きたら目の覚めるような美女が裸でベッドの中に。そんないい思いをすることだってできる。トンポならぬトーポ。人々の考える名前ってどこか似通っている。おじさんって言いながら自分より年下なのがちょっぴり切ない。
『異世界駆除おじさん』3話	異世界で出会ったリツタ族という存在がめっちゃくちゃ可愛いですね。人間と獣が混合した感じの姿をしているので、見た目がちょっとコスプレチックでとても魅力的ですね。駆除おじさんがそのリツタ族の女の子に好かれてしまう流れも非常に面白い要素です。なんだか人懐っこい犬にも見えてくるのでその部分もこの作品をとっても面白くしてくれている要素の一つです。
『異世界駆除おじさん』4話	やっぱり駆除おじさんはとても格好いいですね。自分の知識に疑いを持っていない感じが作画から匂ってくるのでその姿は必見です。ムグル鳥を罠にかけて仕留めようとする場面でも自分の作戦が絶対に上手くいくということを疑っていないので、その自尊心の高さにもかなりの魅力を感じましたね。自信はありますが、決してその気持ちに溺れることもなく新たな対策まで常に考えて行動しているのでその点もすごいです。

『異世界駆除おじさん』4話	害獣を駆除する方法がどんどんアグレッシブな感じになってきて読み応えがありましたし、ハラハラドキドキもできて面白かったです。また、リコがただの可愛いマスコットの立場ではなく、アクティブに動いてクジョウをサポートしてくれるヒロインな点も良いと思いました。クジョウのレベルが上がれば、トーポやムグル鳥のような現実世界でもいそうな見た目とサイズ感の害獣だけでなく、異世界ならではのモンスターの駆除依頼も舞い込みそうで、今後への期待がふくらみます。
『異世界駆除おじさん』5話	活躍しすぎて領主に目をつけられる。そして、領主が突っかかってきたと思いきや、次は無理難題を押し付けられる。王道な展開で面白いです。次の展開は読めるのですが、どのように問題を解決していくのかはわからないので、そこは楽しみです。
『異世界駆除おじさん』6話	身近な生物であるザリガニの超巨大版で親しみやすいですね。釣り方法も、現実世界と一緒に。自分もよっちゃんを使ってザリガニ釣りしたなーと思い出しました。一網打尽にするにはどんな罠を仕掛けるのでしょうか。
『異世界駆除おじさん』7話	今回も派手なトラップで一網打尽、と思いきや今回はうまくいきませんでした。ですが、九条は新しくトラップを考えようで次がどんな罠になるのか楽しみです。また、どんどん九条の周りに仲間が増えていきそうでその点にも期待です。
『異世界駆除おじさん』8話	まさか、ウィンディーネを連れてくるとは思いませんでした。バナールは相変わらずズズですし、ようやくザマアな展開が楽しめそうです。あの不快な顔がどれだけ歪んでくれるのか。どんな仕打ちを受けるのか注目ですね。
『異世界駆除おじさん』9話	最初は領主の息子だけ裁かれるのかともやっと思いました。ウィンディーネの力を使って上手に成敗していましたね。水の中で裏の顔を確認するとは流石です。九条はウィンディーネの加護まで手に入れましたし、ますます強くなって頼もしくなっていますね。
『異世界駆除おじさん』10話	王女が登場したことで、さらに九条のヤバさが浮き彫りになりましたね。神様から祝福を受けているようなものですが、あの世界で生きている人とは比較にならないほどの祝福を受けているのは納得です。ただ、その祝福が今後どんな影響を与えていくのかはわかりませんが、その点も今後の楽しみになりそうです。

## 漫画全巻の部屋

by (株)グリックス